

平窪の学舎

食に関する指導 [1・5年生]

7月5日(火)に、1年生と5年生が、食に関する指導を受けました。1年生は、栄養技師の宮内智恵さんから、「すききらいなく食べよう」をテーマに、いろいろな食べ物を3種類に分け、それぞれの種類毎に、大切な働きがあることを学習し



ました。5年生は、栄養教諭の猪狩奈々さんから、「栄養バランスのよい食事」をテーマに、「主食・主菜・副菜・汁物」の内容や栄養面から見た良さなどについて学習しました。

子どもたちは、家庭でも学校でも、できるだけたくさんの種類の食材をまんべんなく食べることが、大切であることを学習したようです。苦手なものも、まずは一口食べてほしいと思います。



生命誕生のすばらしさ [2年生]



7月5日(火)、いわき市医療センター看護部の助産技師の佐藤美穂さんから、胎児の成長過程やへその緒の役割などについて、たくさんの映像資料をもとに、丁寧に教えてもらいました。

子どもたちは、自分の命は、生まれる前から、たくさんの人に愛され、守られてきたこと、そして今も大切にされていることを学習したようです。そして、学習の最後に、約3000gの人形を抱いたり、へその緒の実物を見せてもらったりして、喜んでいました。

